

提案事業の要件	(1)中央区まちづくりビジョンの方向性に即していること。 (2)地域が抱える課題に対応していること。 (3)単なる陳情・要望でないこと。 (4)施設等の建設や整備を目的としたものでないこと。 (5)実現可能であること。	(6)同一地域(校区)で各種団体等により現在行われていないものであること。 (7)市又は区の事業として現在行われていないものであること。 (8)営利目的及び特定の個人や団体のみが利益を受けるものでないこと。 (9)政治、宗教活動及び営利活動を目的としたものではないこと。 (10)公序良俗に反していないこと。
*提案していただく事業は右記の要件を全てみたすものとします。		

番号	1	2
タイトル	城下町(新町・古町)の伝統文化の継承	ウェルカム冊子作成
提案者	五節供の会	くまもと転入ママの会 くまてん
1 まちづくりの方向性(まちづくりビジョン第2章) ・方向性1“きらり”とひかる品格ただようまちをつくる ・方向性2“わくわく”があふれる活力と賑わいのあるまちをつくる ・方向性3“ほっと”できる安全で安心なまちをつくる ・方向性4“いきいき”と暮らせる健やかなまちをつくる	該当する方向性 1・2・4	該当する方向性 4
2 具体的な取り組み	・新町、古町に点在する町屋を開放して、熊本でしか味わう事のできない博物館、若しくは美術館として活用できたら素晴らしいことだと思う。もちろん五節供の会は、年中行事をさらに町の一人ひとりの心に響くことができるものとなれるよう、一層の啓蒙に励むことで、古くからこの町に住んでおられる方も、また新たなマンションに移住された方も、ともにこの町に住んでいることの喜びを感じられるだけでなく、この町に住んでよかったと思われるに違いないと思う。さらに、熊本市の方々はもちろん、県外の方にも、外国の方々にも喜んでもらえると思う。 ・新町、古町のまち歩きをし、日本の文化・地域の文化を知り、体感する。城下町熊本でしか味わうことのできない体験をすることで、中央区の魅力を再発見する。	・中央区へ転入してきたママを対象としたウェルカム冊子を作成 ・中央区の地域の特徴を掲載(利便性、安全性、環境など) ・保育園、幼稚園の情報(園の特徴や口コミ) ・育児支援の取り組みなどの情報 ・熊本の生活基礎知識 ・日本脳炎の摂取時期の違い ・水に含まれるミネラル分が多いため、水垢がつきやすい(水道を捻るとミネラルウォーターがでる) ・私立小学校がなく、受験は国立大付属小のみ etc.
3 取り組みのねらい	・新町、古町へ来ていただき、多くの方々にこの町を散策していただければ、商店街も賑わい、一石二鳥の効果をもたらすことができる。	・転入ママが地元で生活しているかのように快適でスムーズに過ごせるよう情報提供をする。
4 取り組みの効果	・古い町並みが保存できるとともに、この町の文化の高さを内外に発信することができる。 ・マンション等に、新たに移住されてきた方々も、この町に住んでよかったと誇りに思える。 ・日本や地域の文化を学び発信することで、外国人観光客の誘致につながる。	・事前に情報を得ることで、生活上起こるリスクを減らすことができる。 ・転入先での生活の不満や不安を軽減することができる。
5 取り組みにあたっての課題	・現在でもまち案内の方はいらっしゃるが、文化についての知識をもっと高めてもらう必要がある。 ・スタッフが少ないため、まち歩きの際の安全の確保が難しい。	・冊子作成の予算の確保 ・転入ママ達が必要としている情報のヒアリング ・有益な口コミ情報のヒアリング
6 事業実施にあたってのあなたの役割	・五節供の会での、チラシの作成、イベントの立案を実行してきた経験をもとに、さらに素晴らしいものへと発展させることができる。	・実行委員会として、冊子の内容の企画提案を行う。
7 事業実施にあたっての区民の役割	・まち案内人が増えることで、この町に伝わる文化財等をより一層大切にするとともに、住民同士がより協力することができる。	・自治会、民生委員などの実行委員課への参加 ・地元のママ達からの情報提供
8 事業実施について区役所の役割 (区役所に望むこと)	・案内人の室を高めるための学習会を開催してほしい。 ・ボランティアの人員不足が予想されるため、まち歩き等の際の安全確保のために人的支援をして欲しい。	・冊子の印刷 ・行政窓口での配布 ・情報の提供
9 事業実施時期(始期から終期まで)	・平成30年4月頃から ～ 平成31年3月頃まで	・平成30年4月頃から ～ 平成31年3月頃まで
10 提案事業について事務局からの意見	・新町、古町には歴史的価値の高い古い建て物があり、この場所で伝統文化継承の活動を行う意義は大きいが、熊本地震による被害も大きかったことから、今のところでは安全性の確保が十分にはできないため、次年度の実施は見送りたい。	・転入者が多いというのは中央区の特色の一つ ・転入される方に歓迎の気持ちを伝え、不安を解消するための情報の発信をすることで、中央区が転入者に優しいまちであることをアピールし、中央区在住の方にとっても中央区の魅力を再発見するよい機会と捉え実施したい。